

# KURO-DACHI/CLONE/ESKP/MU3シリーズ ユーザーマニュアル



# https://www.kuroutoshikou.com/

35022545-01 2022.07

# 安全にお使いいただくために必ずお守りくだ さい

お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守ってい ただきたい事項を記載しました。

正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解された上でお使いください。なお、本書には当社製 品だけでなく、パソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。

本製品およびパソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

# 使用している表示と絵記号の意味

### 警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らない と、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考え られる内容を示しています。

絵記号の意味

$\triangle$	△は、警告・注意を促す記号です。 △の近くに具体的な警告内容が描かれています。 (例: ♪ 感電注意)
$\bigcirc$	<ul> <li>○に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。</li> <li>○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。</li> <li>(例: 分解禁止)</li> </ul>
	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容が描かれています。 (例:

<u>∧</u>警告



AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、ACアダプターを差し込まないでください。 海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

日	ACアダプターは、コンセントに完全に差し込んでください。 差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因になり、火災や感電の恐れ があります。
分解禁止	本製品の分解・改造・修理を絶対にしないでください。 火災、感電や故障の原因になります。また、本製品のシールやケースを取り外した場合、 修理をお断りすることがあります。
( 禁止	<ul> <li>ACアダプターを傷つけたり、加熱したりしないでください。火災や感電の原因になります。</li> <li>ACアダプターのケーブルを壁や棚などの間にはさみ込んだり、重いものを上にのせたりしないでください。</li> <li>熱器具に近づけたり、加熱したりしないでください。</li> <li>ACアダプターを抜くときは、必ずアダプター部分を持って抜いてください。</li> <li>ACアダプターのケーブルを引っ張ったり、極端に折り曲げたりしないでください。</li> <li>ACアダプターを接続したまま、機器を移動しないでください。</li> <li>万一、ACアダプターが傷んだら、当社メールサポートまたはお買い求めの販売店にご相談ください。</li> </ul>
禁止	濡れた手で本製品に触らないでください。 感電や故障の原因になります。
<ul><li>水場での使用</li><li>禁止</li></ul>	水や湿気が多い場所や、漏電・漏水の危険があるところでは、本製品を使用しないでくだ さい。 火災、感電や故障の原因になります。
奈止	本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。衝撃を与えてしまった 場合は、すぐにコンセントからACアダプターを抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。当社メールサポートまたはお 買い求めの販売店にご相談ください。
<b>日</b> 強制	液体や異物などが本製品の内部に入ってしまったり、煙が出たり、異臭、異音がしたら、 すぐに本製品の使用を中止してください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。当社メールサポートまたはお 買い求めの販売店にご相談ください。
<b>日</b> 強制	ACアダプターのほこりは定期的に取り除いてください。 プラグとコンセントの間にほこりがたまると、湿気などの影響により火災の原因になり ます。
奈止	本製品を布や布団などで覆った状態で使用しないでください。 熱がこもって変形、やけどや火災の原因になります。
<b>日</b> 強制	ACアダプターは、必ず本製品付属のものをお使いください。 本製品付属以外のACアダプターをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあ るため、発煙、発火の原因になります。

# <u>∕</u>注意

<b>日</b> 強制	USBケーブルは、本製品付属のものをご使用ください。 本製品付属以外のUSBケーブルをご使用になると、故障の原因になります。
( 禁止	本製品にアクセスしている間は、次のことをしないでください。 • USBケーブルやACアダプターを抜くこと • パソコンの電源をOFFにすること 本製品内のデータが消失・破損する恐れがあります。 バックアップ作成を怠ったために、データを消失・破損した場合、当社はその責任を負い かねますのであらかじめご了承ください。
会 法	次の場所には設置しないでください。故障の原因になります。 強い磁界、静電気が発生する場所・温度、湿度が本製品の使用環境を超える場所・結露す る場所・ほこりの多い場所
会 法 法	振動する場所、平らでない場所には設置しないでください。 故障や破損の原因になります。また、転倒したり、落下して、けがの原因になります。
<b>秋</b> 山	直射日光の当たる場所、熱気のこもる場所、暖房器具の近くには設置しないでください。 故障や変形の原因になります。
日	本製品およびケーブル類は、小さなお子様の手が届かないように配置してください。 触ってけがをする恐れがあります。
<b>日</b> 強制	本製品の接続端子には手を触れないでください。周辺のチリやほこりなどは取り除いて ください。 故障の原因になります。
<b>公</b> 禁止	本製品の上や周りに物を置かないでください。 傷がついたり、熱がこもることによる故障の原因になったりします。

# 使用上の注意

- 本製品内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありません。
- ケーブル類を引っ張って本製品を動かさないでください。
   故障の原因になります。
- 本製品の動作中に停電が起こった場合(雷などによる瞬間的な停電も含む)、本製品が故障したり、HDDや SSD内のデータが消失・破損する恐れがあります。また、データの書き込み中だった場合、そのデータは書 き込まれません。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
   本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。
- 本製品には、HDDやSSDをむき出しのまま接続します。静電気や水分は故障の原因になりますので、静電気防止バンドを使用するなど、静電気や水気を避けるようにお取り扱いください。
- HDDやSSDの保護のため、未使用時は本製品からドライブを取り外してください。

# 目次

安	全にお	3使いいただくために必ずお守りください 1
	使用し	ている表示と絵記号の意味1
		数 <b>生</b> 言 <b>口</b>
		注意3
	使用上	の注意4
第	1章	本製品の概要8
	本製品	でできること8
	パッケ	ージ内容9
	各部の	名称とはたらき9
	ドライ	ブの挿し方/取り外し方12
	HDD省	電力機能について12
第	2章	外付けUSBドライブとして使う13
	使い方	
	ドライ	ブのフォーマット14
	フォ	ーマット時のご注意14
	フォ	ーマット方法14
第	3章	本製品単体でクローンを行う23
	仕様・制	]限事項
	クロー	ン方法23

エラー	スキッ	プ機能につい	て	26
-----	-----	--------	---	----

第4章	バンドルソフトウェアを使用したクローンを
行う	

「ファイナルハードディスク/SSD入れ替え」のクローン方法..27

第	5章	バンドル	ソフトウ	ェアを使	用してド	ライブ完
全	消去を	:行う				
	「ターミ	ネータ10pl	us データ完	『全抹消」の	USBメモリ	一作成方法
						34
	「ターミ	ネータ10pl	us データ完	『全抹消」の	インストー	ル方法36
	ドライ	ブデータの消	í去方法			40
第	6章	困ったと	きは			43
	ドライ	ブがパソコン	・に認識され	ιない		43
	ドライ	ブのフォーマ	マトに非常	ちに時間がな	かかる	44
	本製品	に接続したド	ライブから	Windows	を起動でき	ない44
	第3章の	)方法でクロ	ーンを実行	しても処理	が進まない	45
	クロー	ンでドライフ	を認識しな	ะเง		46
	本製品	単体でクロー にクローンで	·ンを行う際 きない	<b>終、クローン</b>	元とクロー	ン先が同容
	クロー	ンが途中で止	まってしま	ミう		46
	本製品	単体でクロー 先のドライフ	·ンを行う際 「の容量が大	<sup>紧</sup> 、クローン こきいのに、	元のデータ クローンで	量よりク きない46
	データ にパソ	ドライブのク コンへ接続す	ローン後に	こ、クローン しか認識さ	元とクロー れない	ン先を同時 47

クローンで「未割り当て」になった領域を使いたい	.50
アクセスしていないのにランプの点滅が止まらない	.55

付録	
製品仕様	56
本書について	56
免責事項	57
商標∙登録商標	57

# 第1章 本製品の概要

# 本製品でできること

本製品では、下記のことができます。

### ドライブ(HDDやSSD)を接続して、USBドライブとして使用できます。

2台のドライブを接続した場合は、別々のドライブとして認識されます。

Aスロットに接続したドライブの内容を、Bスロットに接続したドライブにクローン (コピー)できます。

## バンドルソフトウェアを使えば、大容量から小容量のドライブへのクローンや、ドラ イブの完全消去ができます。

本体の機能やバンドルソフトウェアによって、クローン機能と完全消去でできることが異なります。以下の表のとおりです。

#### 機能一覧表

	本体機能 (パソコンなし)	バンドルソフトウェア (ファイナルハードディス ク/SSD入れ替え)使用	バンドルソフトウェア (ターミネータ10plus データ完全抹消)使用
クローン機能			
同容量→同容量	0	0	×
小容量→大容量	0	0	×
大容量→小容量(条件あり*)	×	0	×
完全消去			
消去機能	×	×	0

○:操作可、×:操作不可

※クローン元のデータ容量よりクローン先のディスク容量が小さい場合、クローンできません。その場合、クローンから除外するファイルを選ぶ必要があります。

# パッケージ内容

- パッケージには、次のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、初期不良対応 期間内にお買い求めの販売店にご連絡ください。
- 初期不良対応期間についての詳細は、販売店に確認してください。

## KURO-DACHI/CLONE/ESKP/MU3

- 本体......1台
- USB 3.2(Gen1)ケーブル(Type-A to Type-B)......1本
  シリコンカバー......1個
- ・ バンドルソフトウェア用ライセンス証書(2種類)......1枚
- ハンドルノノドリエノ用ノイセンス証音(Z俚規)......1(X)

メモ:別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

# 各部の名称とはたらき



## **1** Aスロット

ドライブ(HDDやSSD)を接続します。 クローン時は、<mark>クローン元</mark>のドライブを接続します。

## **2** Bスロット

ドライブ(HDDやSSD)を接続します。 クローン時は、<mark>クローン先</mark>のドライブを接続します。

#### **3** クローンボタン

クローン機能を開始するときに使用します。開始方法は「第3章 本製品単体でクローンを行う」 (P.23)を参照してください。

## 4 Aランプ

Aスロットの状態を表示します。 点灯(緑): ドライブを認識中 点滅(緑): アクセス中 点灯(赤)または消灯: ドライブが接続されていない、または認識されていない状態 点灯(赤橙): エラースキップ発生時またはドライブのS.M.A.R.T.情報に異常があるとき 点滅(赤橙と緑): クローン先のドライブの容量が、クローン元よりも少ないとき

#### **5** 25%、50%、75%、100% ランプ

クローンの進捗状況をランプの点灯・点滅で表示します。

### **6** Bランプ

Bランプの状態を表示します。 点灯(緑): ドライブを認識中 点滅(緑): アクセス中 点灯(赤)または消灯: ドライブが接続されていない、または認識されていない状態 点灯(赤橙): ドライブのS.M.A.R.T.情報に異常があるとき 点滅(赤橙と緑): クローン先のドライブの容量が、クローン元よりも少ないとき

## 7 電源ランプ

電源のONの場合、赤色に点灯します。

## 背面



### 1 電源コネクター

付属のACアダプターを接続します。

## 2 USB コネクター

付属のUSB ケーブルでパソコンと接続します。クローン機能を使用するときは、USB ケーブルを取り外してください。

### 3 モード切替スイッチ

Cloneモード:パソコンを使わずにドライブまるごとクローンを行います。 PCモード:パソコンに接続してUSBドライブとして使用します。バンドルソフトウェアを使用した消去 やクローンを行う場合は、PCモードに設定します。

メモ:モード切替を行う際は電源をOFFにした状態で実施してください。

## 4 電源スイッチ(主電源)

ONにすると、本製品の電源がONになります。

# ドライブの挿し方/取り外し方

ドライブを挿したり、取り外したりするときは、電源スイッチ(主電源)をOFFにしてから行ってください。

## ドライブの挿し方

ドライブのSATAコネクターとスロット奥のSATAコネクターの向きをあわせて、まっすぐに挿し込みます。 2.5型ドライブの場合は、スロットカバーの切り欠けに挿し込みます。

メモ:

- SATAコネクターをしっかり奥まで挿し込んでください。コネクターの挿し込みが浅いと、動作不良の原因 になります。
- 必ず片手で本製品を支えながらドライブを挿入してください。
- ドライブを挿し込む際、ドライブを落下させたり、強い力で押し付けないでください。ドライブや本製品が 故障する恐れがあります。

### ドライブの取り外し方

ドライブを本製品から真上にまっすぐ引き抜きます。

# HDD省電力機能について

使用していないときにHDDのモーターを停止することで、電力消費を軽減する機能です。以下の条件で機能 が働きます。

- パソコンの電源がOFFまたは、スリープ状態になったとき
- Windowsの電源オプションで設定した省電力機能が動作したとき
- ・ 搭載ドライブへ20分間アクセスがないアイドル時
- モード切替スイッチがPCモードのとき
- メモ:
- HDDが省電力状態時であっても本製品のランプは点灯した状態のままになります。
- モード切替スイッチがCloneモードのとき、省電力機能は働きません。

# 第2章 外付けUSBドライブとして使う

本章では、本製品を外付けUSBドライブとして使う方法について説明します。

# 使い方

本製品をUSBドライブ(外付けのHDD/SSDケース)として使用する場合は、以下の手順でセットアップして ください。

- 1 本製品上面の電源ランプが点灯していないことを確認します。
- **2 AスロットやBスロットに、ドライブを挿します。** ドライブの挿し方についての注意点は、「ドライブの挿し方/取り外し方」(P.12)を参照してください。
- 3 ACアダプターを、本製品とコンセントに挿します。
- 4 本製品背面のモード切替スイッチをPCモードに切り替えます。
- **5**本製品背面の電源スイッチをONにします。 ドライブがHDDの場合は、HDDの回転が安定するまで約20秒間待ってください。
- 6 USBケーブルの一方を、本製品に接続します。

### 7 USBケーブルのもう一方を、接続したい機器につなげます。

本製品がUSBドライブとして認識され、使用できるようになります。 新しいドライブの場合は、フォーマットが必要です。<u>「ドライブのフォーマット」(P.14)</u>を参照して フォーマットを行ってください。

# ドライブのフォーマット

# フォーマット時のご注意

- フォーマットすると、ドライブ内のデータはすべて消去されます。
- フォーマット中は、絶対にパソコンの電源をOFFにしないでください。
- ドライブが破損するなどの問題が発生します。また、以後の動作についても保証できません。

# フォーマット方法

ここでは例として、Windows標準の機能を使ってドライブをフォーマットする手順を説明します。 お使いの環境やドライブの状態によっては、手順の細部が異なる場合があります。 フォーマットについての詳細は、Windowsのヘルプを参照してください。

#### **1** Windowsの「ディスクの管理」画面を表示します。

Windowsアイコン( 📑 )を右クリッ	クして、「ディスクの管理」を選択します。
アプリと機能(F)	
電源オプション(O)	
イベント ビューアー(V)	
システム(Y)	
デバイス マネージャー(M)	
ネットワーク接続(W)	
ディスクの管理(K)	
コンピューターの管理(G)	
Windows PowerShell(I)	
Windows PowerShell (管理者)(A)	
 タスク マネージャー(T)	
設定(N)	
エクスプロー <del>ラ</del> ー(E)	
検索(S)	
ファイル名を指定して実行(R)	
シャットダウンまたはサインアウト(U) >	
デスクトップ(D)	
📫 O 🛱 💽 📄 📋	

メモ:「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[はい]を選択します。

2 以下の画面が表示された場合は、パーティションスタイルを選択して、[OK]をクリックします。

ディスクの初期化	×
論理ディスク マネージャーがアクセスできるようにするにはディスクを初期化する必要があります。	
ディスクの選択( <u>S</u> ):	
▼ ディスク 1	
選択したディスクに次のパーティション スタイルを使用する:	
○ MBR (マスター ブート レコード)( <u>M</u> )	
● GPT (GUID パーティション テーブル)(G)	
注意: 以前のバージョンの Windows では、GPT パーティション スタイルが認識されません。	
OK キャンセル	

メモ:

- MBR(マスターブートレコード)は、1パーティションの上限が2TBまでという制限があります。主に Windows XP以前で使われていた形式であるため、Windows XPで使用する場合に選択してください。
- GPT(GUIDパーティションテーブル)は、Windows Vista以降に対応した形式で、2TB以上を1パーティションとして使用できます。大容量HDDを使用したり、Windows Vista以降で使用する場合に選択してください。

## **3** フォーマット対象のディスクにある、「未割り当て」領域を右クリックし、「新しいシンプルボリューム」 を選択します。

📅 ディスクの管理							-		×
ファイル(F) 操作	(A)	表示(V) ^	Jレプ(H)						
		🗩 📝 (	<b>5</b> 2						
ボリューム		レイアウト	種類	ファイル システム	状態	容量	空き領域	空き領域の	の割
💻 (C:)		シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (ブート	475.90 GB	361.89 GB	76 %	
🚍 (ディスク o パーテ	イシ	シンブル	ベーシック		正常 (回復	558 MB	558 MB	100 %	
🖚 システムで予約3	青み	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (シス	500 MB	467 MB	93 %	
= ディスク 0									
ベーシック	シスラ	よで予約済	н (С	i)					
476.94 GB	500 1	MB NTFS	475.90 GB NTFS				558 MB		
12512	正常	(システム, ア	クティフ, ラ    正:	客 (フート, ベージ ファ	イル、クラッシュ タ	シフ, フライマリバーラ	71    正常 (回	国復パーテイシ	/ヨン)
	I								
====47/1									
ベーシック	F77		ter e constat				////////	///////	7777
465.76 GB	465.7	76 GB	新しいシノノ	V /N92=A(I)	///				
オンライン	未割	削り当て 新しいスパン ポリューム(N)							
			新しいストライ	′プ ボリューム(T)…					
			新しいミラー プ	ボリューム(R)					
■ 未割り当て ■ プライマリパーティ			# IN RAID	5 ボリュール(WD)					
			新しい NAID-5 パリユーム(W)						
			プロパティ(P)					_	
			ヘルプ(H)						

# 4 [次へ]をクリックします。

新しいシンプル ボリューム ウィザード		$\times$
	新しいシンプル ボリューム ウィザードの開始	
	このウィザードでディスク上にシンプル ボリュームを作成できます。 シンプル ボリュームは、単一のディスク上にのみ可能です。	
	続行するには [次へ] をクリックしてください。	
	< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> ) > キャンセル	

## 5 [次へ]をクリックします。

新しいシンプル ボリューム ウィザード	×
<b>ボリューム サイズの指定</b> 最小サイズと最大サイズの間でボリュームのサイ	イズを選択してください。
最大ディスク領域 (MB):	476937
最小ディスク領域 (MB):	8
シンプル ボリューム サイズ (MB)( <u>S</u> ):	476937 <b>•</b>
	< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> ) > キャンセル

**メモ:**「シンプルボリュームサイズ」は、通常は初期設定のまま変更する必要はありません。パーティションを区切って、複数のドライブとして使用する場合は、任意の容量を設定してください。

## 6「次のドライブ文字を割り当てる」を選択し、任意のドライブ名を設定して[次へ]をクリックします。

新しいシンプル ボリューム ウィザード	Х
<b>ドライブ文字またはパスの割り当て</b> アクセスを簡単にするために、ドライブ文字またはドライブ パスをパーティションに割り当てることができま す。	
<ul> <li>次のドライブ文字を割り当てる(A):</li> </ul>	
○ 次の空の NTFS フォルダーにマウントする(M):	
参照( <u>R</u> )	
○ ドライブ文字またはドライブ パスを割り当てない(D)	
< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> ) > キャンセ	μ

# 7 「このボリュームを次の設定でフォーマットする」を選択し、以下のように設定して、[次へ]をクリックします。

新しいシンプル ボリューム ウィザード		×
<b>パーティションのフォーマット</b> このパーティションにデータを格納するには、	最初に/	こパーティションをフォーマットする必要があります。
このボリュームをフォーマットするかどうかを注 ださい。	選択して	てください。フォーマットする場合は、使用する設定を選択してく
○ このボリュームをフォーマットしない([	<u>D</u> )	
●このボリュームを次の設定でフォーマ	マットする	ັລ( <u>O</u> ):
ファイル システム( <u>F</u> ):	1	NTFS ~
アロケーション ユニット サイズ(	<u>A</u> ):	既定値 ~
ボリューム ラベル( <u>V</u> ):	[	DATA
✓ クイック フォーマットする(P)	)	
□ ファイルとフォルダーの圧縮	を有効に	カにする( <u>E</u> )
		< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> ) > キャンセル
ファイルシステム	NTF	FS
アローケーションユニットサイズ	既定	定值
ボリュームラベル	任意	意の名称(例:DATA)
クイックフォーマットする	チェ	ェックあり
ファイルとフォルダーの圧縮を有効   にする	チェ	ェックなし

8 [完了]をクリックすると、フォーマットが始まります。

新しいシンプル ボリューム ウィザード		×
	新しいシンプル ボリューム ウィザードの完了	
	新しいシンプル ボリューム ウィザードは正常に完了しました。	
	次の設定を選択しました:	
	ボリュームの種類: シンプルボリューム * 選択されたディスク: ディスク 1 ポリュームのサイズ: 476937 MB ドライブ文字またはパス: D: ファイル システム: NTFS アロケーション ユニット サイズ: 既定値 ポリューム ラベル - DATA	
	< >	
	ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。	
	< 戻る( <u>B</u> ) 完了 キャンセ	JL

**メモ:**フォーマットを途中で中止したい場合は、フォーマット中のパーティションを右クリックし、 [フォーマットの中止]をクリックしてください。

🗃 ディスクの管理						_		×
ファイル( <u>F</u> ) 操作	( <u>A</u> ) 表示( <u>V</u> ) ヘル	プ( <u>H</u> )						
🗢 🏟   📰   🚺	2 🖬 🗩 🗹 🗉	]						
ポリューム	レイアウト	種類	ファイル システム	状態	容量	空き領域	空き領域の	)割
= (C:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (ブート	475.90 GB	361.89 GB	76 %	
🛲 (ディスク o パーテ	イシ シンプル	ベーシック		正常 (回復	558 MB	558 MB	100 %	
DATA (D:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (プラ	465.76 GB	465.65 GB	100 %	
🔲 システムで予約家	音み シンブル	ベーシック	NTFS	正常 (シス	500 MB	467 MB	93 %	
= ディスク 0								
476.94 GB	ジステムで予約済み FOO MR NITES	(C:)	) OD GR NITES			CCO MD		
オンライン	正堂 (システム アクラ	イブラー正常	パーシファ	イル・クラッシュ タ	ブンプ プライマリ パーキ	〒1 正堂(回	, 同復パーティシ	1
	2		1					
	1					- 12		
= ディスク1								
ベーシック	DATA (D:)							
465.76 GB	465.76 GB NTFS							
オンライン	正常(ブライマリバー:	ティション)						
■ 未割り当て ■ 1	プライマリ パーティション							

第2章 外付けUSBドライブとして使う

以上で完了です。

# 第3章 本製品単体でクローンを行う

本章では、本製品単体でクローン(コピー)を行う方法について説明します。 **メモ:** バンドルソフトウェアを使用してクローンを行う場合は、<u>「第4章 バンドルソフトウェアを使用した</u> <u>クローンを行う」(P.27)</u>を参照してください。

## 仕様·制限事項

- クローン機能を使用するときは、本製品からUSBケーブルを取り外してください。
- クローン機能はCloneモードで動作します。電源をOFFにした状態でモード切替スイッチをCloneモードに 切り替えてください。
- クローン元のドライブは「Aスロット」に、クローン先のドライブは「Bスロット」にセットしてください。
- ドライブに不良セクターがあると、クローンできない場合があります。
- OSのリカバリー領域などの特殊領域は、クローンできても正常に動作しないことがあります。
- クローン中に本製品の電源をOFFにしないでください。ドライブが故障する恐れがあります。
- クローンにかかる時間は、ドライブによって異なります。
- クローン先のドライブは、クローン元よりも容量の大きいものをご使用ください。
   これは、ドライブの使用容量ではなく、全容量です。
  - たとえば、下記のケースではクローンができないため、ご注意ください。
  - クローン元: 全容量が500GB(そのうち、80GBを使用)
  - 。クローン先: 全容量が250GB(新品で未使用)

**メモ:**上記の場合は、上面のランプが下記のようになります。クローン先に全容量が500GB以上のドライブを使用するとクローンできます。



クローン先のドライブがクローン元よりも容量が小さい場合、「第4章 バンドルソフトウェアを使用したクローンを行う」(P.27)を参照してください。

# クローン方法

本製品でHDDやSSDをクローンする場合は、以下の手順で行ってください。

- **1** ACアダプターを、本製品とコンセントに挿し込み、本製品上面の電源ランプが点灯していないことを 確認します。
- 2 本製品からUSBケーブルを取り外します。
- 3 モード切替スイッチを「Cloneモード」に設定します。

4 各スロットにドライブを挿し込みます。



メモ: HDDやSSDを挿すスロットを間違えると、データが消去されてしまいます。スロットを間違えな いようにご注意ください。

5 本製品とパソコンを付属のUSB ケーブルで接続します。

- 6本製品の電源をONにします。
- 7 Aスロット、Bスロットのドライブが認識されていることを上面のランプで確認します。

緑色点	氣灯:	消灯:	赤色点	ā火丁:		
Aス	ロット、	Bスロ	ットの	ドライブ	が認識さ	されている状態
А	25%	50%	75%	100%	В	
Aス	ロットの	<b>りドライ</b>	ブが認	識されて	いない	犬態
А	25%	50%	75%	100%	B	
Bス	ロットの	<b>りドライ</b>	ブが認	識されて	いない	犬態
А	25%	50%	75%	100%	B	

🞖 本製品上面のクローンボタンを上面の25%、50%、75%、100%ランプがすべて白色点滅するまで(3秒以 上)押しつづけてから離します。上面の25%、50%、75%、100%ランプが白色点滅している間にもう一度 クローンボタンを押してからすぐに離します。25%ランプが白色点滅したら、クローンが開始されます。 ドライブによっては開始までに約10秒かかることがあります。

メモ: クローンが開始しないときは、「第3章の方法でクローンを実行しても処理が進まない」(P.45)を 参照してください。

白色点	灯:〇	白色点滅	i:		
クロ・	ーン作業	<b>美中(進</b>	捗:09	%以上 2	5% <b>未満</b> )
	$\bigcirc$				
Α	25%	50%	75%	100%	В
クロ・	ーン作業	<b>美中(進</b>	捗:25	%以上	5 <b>0%未満</b> )
	$\bigcirc$	$\bigcirc$			
A	25%	50%	75%	100%	B
クロ・	ーン作業	<b>笑中(進</b>	捗:50	%以上:	75% <b>未満</b> )
	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		
Α	25%	50%	75%	100%	В
クロ・	ーン作業	<b>美中(進</b>	捗:75	%以上	<b>100%未満</b> )
	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	
Α	25%	50%	75%	100%	В
クロ・	ーン作業	に完了(	進捗:	100%)	
	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	
Α	25%	<b>50</b> %	75%	100%	В

9 クローンが完了すると、25%、50%、75%、100%ランプが白色に点灯します。本製品の電源をOFFにして、 ドライブを取り外してください。

以上で完了です。

# エラースキップ機能について

クローン元ドライブに読み取りできないセクター(不良セクター)がある場合、エラーのあるセクターを飛ば してクローンを行います。エラースキップが発生したら、Aランプが赤橙色に点灯します。 赤橙色点灯:

クロ・	ーン作業	<b>崔中(</b> 進	<b>捗:0</b> 9	%以上 25	<b>5%未満</b> )	)
			750/	1000/		
^ クロ・	25% ーン作業	。 10% 11 11	, 5% 【持:25	100% 5%以上 5	<sup>B</sup> 50%未清	<b>萄</b> )
	$\bigcirc$	$\bigcirc$				
A クロ・	25% ーン作当	50% 崔中(诸	75% <b>[捗:5(</b>	100% ነ%ዚነ ዞ 7	B 75%未清	<b>告</b> )
						<b>U</b> /
A	25%	50%	75%	100%	B	<b>*#</b> )
	- / î f j		「」 「」 「」		100%末) ()	両丿
A	25%	50%	75%	100%	В	
クロ・	ーン作業	<b>能完了</b>	(進捗:	100%)		
Α	25%	50%	75%	100%	В	
メモ:						

- 動作が不安定なドライブのクローンを保証するものではありません。
- クローン先ドライブは対応していません。

# 第4章 バンドルソフトウェアを使用したク ローンを行う

本章では、バンドルソフトウェアを使用して本製品をクローン(コピー)機として使う方法について説明しま す。

メモ:

- クローン元ドライブはシステムディスク(現在の起動ディスク)になります。
- クローンに無関係なドライブはあらかじめ取り外しておいてください。
- クローン先ドライブのデータはすべて消去されます。間違いのないようにご注意ください。

# 「ファイナルハードディスク/SSD入れ替え」のクローン方法

- 1 本製品とパソコンを付属のUSB ケーブルで接続します。
- **2** ACアダプターを本製品とコンセントに差し込み、本製品上面の電源ランプが点灯していないことを確認 します。
- 3 モード切替スイッチを「PCモード」に設定します。
- 4 プログラムを下記サイトからダウンロードします。

https://www.aosdata.co.jp/download/bdsw-kurodachi/

ファイナルハードディスク/SSD入れ替えv.16
プログラムをダウンロード (Install HD116 zip : 124MB)(Ver.16) ダウンロード ZIP
※ マニュアルを含む関連ファイル一式です。
※本プログラムを起動用として使う場合は、別途、起動用のUSBメモリーを作成する必要があります。
ダブルクリックで実行するとインストールに失敗する場合があります。 必ず下記 <u>解凍手順</u> で解凍してください。
マニュアルをダウンロード (HDI16_manual.pdf:1.72MB)
ダウンロード PDF ご利用規約(兼・使用許諾契約書)をダウンロード (HDI16_license.pdf: 0.98MB)
ダウンロード PDF

5 ダウンロードしたファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択して解凍します。

6 展開したファイル内にある、「setup.exe」をダブルクリックします。



**8** ライセンス契約書をお読みのうえ、「このライセンス契約書に同意します」のスイッチをクリックして 「はい」に切り替えます。

「ファイナル ハードディスク入れ替え」のご使用前に必ずお読みください。	
下記の使用許諾契約(以下「本契約」)は、お客様とAOSデータ株式会社(以下「当社」)との間に締 結される契約書です。 お客様がCD-ROMの入ったプラスチックケースのビニールカバーを開封するか(ダウンロードによる購入の 場合は、製品の購入ページにおいて、本契約に「同意する」をクリックしたとき)、または、ソフトウェアを インストール、複製もしくは使用した場合、お客様が本契約の条項に同意され、ソフトウェアの使用許	
してい このライセンス契約書に同意します。	
お手持ちのライセンスキーを入力してください。	
戻る Webページ 次へ	

9 ライセンスキーの入力欄が表示されますので、ライセンスキーを入力し、[次へ]をクリックします。

メモ: ライセンスキーは、付属の「バンドルソフトウェア用ライセンス証書」を参照してください。

「ファイナル ハードディスク入れ替え」のご使用前に必ずお読みください。
下記の使用許諾契約(以下「本契約」)は、お客様とAOSデータ株式会社(以下「当社」)との間に締結される契約書です。 お客様がCD-ROMの入ったプラスチックケースのビニールカバーを開封するか(ダウンロードによる購入の 場合は、製品の購入ページにおいて、本契約に「同意する」をクリックしたとき)、または、ソフトウェアを インストール、複製もしくは使用した場合、お客様が本契約の条項に同意され、ソフトウェアの使用許
してい このライセンス契約書に同意します。
お手持ちのライヤンスキーを入力してください。
XXXXX - XXXXX - XXXXX - XXXXX - XXXXX
戻る Webページ 次へ

**10**「Windowsから実行する」をクリックします。

🕺 ファイナルハードディスク入れ替え	_	
ファイナルハードディスク	7/SSD入れ替え AOSDATA	
ようこそ、ファイナルハードディスク入れ替え へ		
Windowsから実行する	Windowsからハードディスク入れ替えを実行 します。通常はこちらを選択してください。	
起動用USBメモリを作成する		
閉じる		
		情報

- **11** モード切替スイッチがPCモードに設定されていることを確認し、Aスロットにクローン先のドライブを 挿し込みます。
- 12 本製品の電源をONにします。

ドライブがHDDの場合は、HDDの回転が安定するまで約20秒間待ってください。

### 13 クローン先のドライブを選択し、[次へ]をクリックします。

#### メモ:

- クローン先ドライブのデータはすべて消去されます。間違いのないようにご注意ください。
- ・ パソコンに複数のドライブが接続されている場合、あらかじめ外しておいてください。

🕺 ファイナルハードディスク入れ替え	–
ファイナルハードディスク/S	SD入れ替え AOSDATA
コピー先のドライブを選択してください	
SATA	932 GB
コピー先のドライブを選択して、	「次へ」をクリックしてください。
コピー元ドライブ	選択されたコピー先ドライブ
モデル: TOSHIBA_THNSN9 全体容量: 447 GB 使用容量: 84.2 GB	モデル: XXXX_XXXX 全体容量: XXX GB 使用容量: XXX GB
SATA ドライブ文字: C:\	SATA ドライブ文字: X:\
一 戻る	

**14** [BitLocker全ディスク暗号化を有効にしますか?]が「いいえ」になっていることを確認して「次へ」をクリックします。

🕺 ファイナルハードディスク入れ	替え	– 🗆 X
ファ・	イナルハードディスク/SSD入れ替え	AOS DATA
	BitLocker全ディスク暗号化を有効にしますか? 🕠	ž
	回復パスワードを指定します(8~20文字) パスワード : 再入力 :	暗号化レベル
	🦛 戻る 次ヘ 🛶	へルプ 情報

# 「コピー先のドライブの内容を確認済み」のスイッチをクリックして「はい」に切り替え、[次へ]をクリックします。



## 16 クローンが開始されます。

🛃 転送: 構成		_	
ファ	マイナルハードディスク/SSD入れ替え	- <b>AOS</b> DATA	
コピー先のドラ・	イブを分割しています。お待ちください		
	コピー元ドライブ: TOSHIBA_THNS… 全体容量: 447 GB	接続方式: SATA	
	Mair MSR (C:) OS 500.0 128.0 432.7 GB NTFS	Mair Mair Mair 990.0 11.7 ( 1.1 G	
	コピー先のドライブ: JMicron_Tech 全体容量: 932 GB	接続方式: SATA	
	Mair MSR OS	Mair Main Mair 990.0 11.7 C 1.1 G	
			情報

17「ドライブのコピーが完了しました」と表示されたら、クローンは完了です。

髲 転送: 100%	– 🗆 X
ファイナルハードディスク/ミ	SSD入れ替え AOSDATA
ドライブのコピーが完了しました	
モ SATA 全体 パソコンをシャットダウンした後、ドライス	Iピー先のドライブ デル: XXXX_XXXX 容量: XXX GB 「を交換できます。
転送合計	転送レポート
ファイル: XXX,XXX	経過時間: XX:XX:XX
フォルダー: XXX	転送速度: XXX MB / 分
サイズ: XXX GB	伏況: 転送に成功しました
閉	เปล
	へルプ 情報

以上で、「ファイナルハードディスク/SSD入れ替え」のクローンは完了です。

# 第5章 バンドルソフトウェアを使用してド ライブ完全消去を行う

本章では、バンドルソフトウェア「ターミネータ10plus データ完全抹消」を使用してドライブを完全消去する 方法を説明します。

「ターミネータ10plus データ完全抹消」を使うには、起動用USBメモリーを作成する必要があります。起動用 USBメモリーを作成した後、パソコンにインストールするか、USBメモリーからパソコンを起動することに よって、「ターミネータ10plus データ完全抹消」を起動することができます。

起動用USBメモリーに使用するUSBメモリーは、4GB以上の容量が必要です。USBメモリー内のデータはすべて消去されますのでご注意ください。

# 「ターミネータ10plus データ完全抹消」のUSBメモリー作成 方法

1 プログラムを下記サイトからダウンロードします。

https://www.aosdata.co.jp/download/bdsw-kurodachi/

ターミネータ10plusデータ完全抹消BIOS/UEFI版					
キソフトウェアは、「ターミネータ10	)plus データ完全抹消 BIOS/UEFI版」のUSBブート版の『USBメモリ』を作成するためのツールです。また、ツールに含まれるISOファイル・				
R用のCDライティングソフト等を使用	月し、CDプート版の『CD』を作成することも可能です。				
※なお、USBメモリの作成にあたって	は、4GB以上の初期化しても良いUSBメモリが必要となります。				
※CDの作成にあたっては、未使用のC	XD-Rメディア・書き込み可能なCD-Rドライブ・CDライティングソフトを、あらかじめご用意ください。				
プ <u>ログラムをダウンロード</u> (TM 1): ダウンロード	SB. Copierzin : 301MB)				
ダブルクリックで実行するとイ	(ンストールに失敗する場合があります。				

2 ダウンロードしたファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択して解凍します。

3 起動用USBメモリーに使用するUSBメモリーをパソコンに接続します。

## **4** 展開したファイル内にある、「TM USB Copier.exe」をダブルクリックします。

名前 ^	更新日時	種類	サイズ
B DiscUtils.dll	2022/05/18 15:29	アプリケーション拡張	894 KB
🔳 grubinst.exe	2022/05/18 15:29	アプリケーション	61 KB
license.txt	2022/05/18 15:29	テキスト ドキュメント	11 KB
readme.txt	2022/05/18 15:29	テキスト ドキュメント	7 KB
T10TMZ_DUAL.iso	2022/05/18 15:29	ディスク イメージ ファ	304,620 KB
🚳 TM USB Copier.exe	2022/05/18 15:29	アプリケーション	455 KB

## 5「ISOの展開先」で起動用USBメモリーを作成するUSBメモリーを選択します。

🗳 TM USB Copier					Х
バージョン(V)					
ISOの展開先					
(G:) TERMINATOR			~	更新	
展開					

**6**下記画面が表示されますので、[OK]をクリックします。

💱 TM USB Copier	×
ターミネータの起動可能なUSBメディアが正常に作成されました。	
作成したUSBメディアからPCを起動した場合、PCの環境に合わせて適切なアプリケーションが起動します	す。
起動しているPCにUSBメディアを接続するとターミネータ10Plus完全抹消のインストールが可能です。	
ОК	

以上で、「ターミネータ10plus データ完全抹消」の起動用USBメモリーの作成は完了です。

# 「ターミネータ10plus データ完全抹消」のインストール方法

1 作成した起動用USBメモリーの中にある「setup.exe」をダブルクリックします。

名前 ^	更新日時	種類	サイズ
📒 3rdparty	2017/11/10 9:17	ファイル フォルダー	
📒 boot	2017/11/10 9:17	ファイル フォルダー	
EFI	2017/11/10 9:17	ファイル フォルダー	
sources	2017/11/10 9:17	ファイル フォルダー	
autorun.inf	2015/09/17 17:07	セットアップ情報	1 KB
🗋 bootmgr.fd	2012/12/07 6:46	FD ファイル	1,440 KB
🗋 bootmgr.pe	2010/11/20 21:40	PE ファイル	375 KB
🗋 grldr	2022/05/18 15:35	ファイル	213 KB
license.txt	2018/01/30 15:32	テキストドキュメント	11 KB
📴 Manual_BIOS_UEFI.pdf	2018/02/08 10:26	Microsoft Edge P	2,877 KB
🗋 menu.lst	2022/05/18 15:36	LST ファイル	1 KB
readme.txt	2018/01/31 17:10	テキスト ドキュメント	13 KB
🔇 setup.exe	2016/03/15 16:29	アプリケーション	146,764 KB

2 インストーラーが表示されますので、「次へ」をクリックします。

ターミネータ10plus データ完全抹消 - InstallShield Wizard				
	ターミネータ10plus データ完全抹消 セットアッフ*へようこそ			
	このプロゲラムは、ターミネータ10plus データ完全抹消をコンピュータレこ インストールします。このセットアッププロケラムを実行する前に、すべての Windowsプロケラムを終了することを推奨します。			
	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル			

## 3 使用許諾契約に同意いただける場合は、「はい」をクリックします。

ターミネータ10plus データ完全抹消 - InstallShield Wizard	×
使用許諾契約 次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。	2
契約の残りの部分を読むには、[Page Down]キーを押してください。	
「ターミネータ10plus データ完全抹消」のご使用前に必ずお読みください。	
本製品は、Microsoft Corporation、およびその関係会社により使用許諾されたWindowsソフトウェアを使用しております。	I
下記の使用許諾契約は、お客様(個人または法人を問いません)とAOS データ株式会社(以下、AOS データ)との間に締結される法的な契約書です。AOS データは、お客様が本使用許諾契約の内容に同意される場合に限り、本使用許諾契約の対象となるソフトウェアを使用することを許諾します。ソフトウェアをインストール、複製、使用することまたはUSBメモリやCD-ROMの入った包装を開封することによって(ダウンロードによる購入の場合は、製品の購入手続きにおいて、本契約書に「同意する」を押下(クリック)された時点	
使用許諾契約の全条項に同意しますか? [いいえ]を選択するとセットアップが終了されます。ターミネータ10plus ータ完全抹消をインストールするには、この使用許諾契約に同意が必要です。	デ
(はい(Y) いいえ()	٩ ا

## 4「ユーザ名」、「会社名」、「プロダクトキー」を入力して、「次へ」をクリックします。

メモ: プロダクトキーは、付属の「バンドルソフトウェア用ライセンス証書」を参照してください。

ターミネータ10plus データ完全抹消 - InstallShield Wizard	×
<b>ユーサ<sup>*</sup>情報</b> 情報を入力してください。	AN A
ユーザ名、会社名、および製品のプロダウトキーを入力してから、D次へコボタンをクリックしてください。	
ユーザ <sup>*</sup> 名(U):	
XXXXXXXXXX	
会社名(C):	
XXXXXXXXXX	
ጋ℃፬ダንトキー(P):	
XXXXXX-XXXXXXX	
nstallShield	
< 戻る(B) 次へ (N)>	キャンセル

## 5 次へ」をクリックします。

ターミネータ10plus データ完全抹消 - InstallShield Wizard	×
<b>インストール先の選択</b> ファイルをインストールするフォルダを選択します。	
セットアップは、次のフォルダに ターミネータ10plus データ完全抹消 をインストールします。	
このフォルダへのインストールは、D欠へJホウンをクリックします。	
別のフォルダヘインストールする場合は、「参照]ホタンを夘ックしてフォルダを選択してください。	
「インストール先のフォルダー	
C:¥¥AOS Technologies¥ターミネータ10plus データ完全抹消	参照(R)
InstallShield	
< 戻る(B) 次へ (N)>	4+>>セル

## 6 「次へ」をクリックします。

ターミネータ10plus データ完全抹消 - InstallShield Wizard	$\times$
<b>プログラム フォルダの選択</b> プログラム フォルダを選択してください。	
セットアップは、ン次にリストされているプログラム フォルダにプログラム アイコンを追加します。新しいフォルダ名を入力するか、 または既存のフォルダリストから1つを選択することもできます。	
フプログラム フォルダ(P):	
ターミネータ10plus データ完全抹消	
Accessibility	
Accessories Administrative Tools	
Dell	
Intel	
Maintenance Startup	
Symantec Endpoint Protection	
Sýstem Tools	
InstallShield	
< 戻る(B) /次へ (N)> キャンセル	

## 7 下記の画面が表示されますので、[完了]をクリックします。

ターミネータ10plus データ完全抹消 - Inst	tallShield Wizard
	InstallShield Wizardの完了 ターミネータ10plus データ完全抹消がインストールされました。
	< 戻る(B) <b>完了</b> キャンセル

8 下記アイコンがデスクトップに表示されます。



以上で、「ターミネータ10plus データ完全抹消」のインストールは完了です。

# ドライブデータの消去方法

1 本製品とパソコンを付属のUSB ケーブルで接続します。

2 ACアダプターを本製品とコンセントに差し込み、モード切替スイッチを「PCモード」に設定します。



3 デスクトップに表示される - 夕完全抹消

4「ドライブのデータを抹消」を選択します。



5 モード切替スイッチがPCモードに設定されていることを確認し、Aスロットにデータ消去をしたいドラ イブを挿し込みます。

## 6本製品の電源をONにします。

ドライブがHDDの場合は、HDDの回転が安定するまで約20秒間待ってください。

# **7**「ハードディスクを選んで抹消」を選択し、データを消去したいドライブを選択して「次へ」をクリックします。

メモ:

- 容量、型番を確認して、消去するドライブを間違えないように注意してください。
- 本製品に接続したディスクの消去を行う場合、あらかじめPCモードに切り替えてパソコンに接続しておいてください。

イブの選択					
データを抹消したい 「抹消するドライブ ・ ハードディ ・ ドライブを	ドライブを選択してください。う の選択 スクを選んで抹消 (複数の 選んで抹消 (りカバリ領域	チェックしたドライブがま ディスクを同時に抹消 を残すにはこちらを選	未消の対象となりま 【推奨】) 択)	t <b>a</b> .	
ドライブ	種類	容量			シリアル番号
□ ディスク0 □ ディスク1 □ ディスク2	ハードディスク リムーバブルディスク	447.1 GB 931.5 GB 14.9 GB	TOSHIBA T TOSHIBA E STORAGE E	HNSN948 ITO1ACA100 DEVICE	16IB40ESK48U 88BS5JUMS 000000001532
, ドライブ名をダブル	クリックすると、ディスクの中身	が見えます。	1		
		<	戻る(B)	欠ヘ(N) >	キャンセル

### 8 データの消去方法を選択します。

[林)	得レヘルー
	© レベル2: 1 (0xFF)書込み方式 1回
	○ レベル3: 乱数書込み方式 1回
	○ レベル4: 乱数+ゼロ書込み方式 2回
	○ レベル5:米国国家安全保障局(NSA)方式 3回
	○ レベル6: 米国国防総省(DoD5220.22-M)方式 3回
	○ レベル7:北大西洋条約機構(NATO)方式 7回
	○ レベル8:米国国防総省(DoD5220.22-M ECE)方式 7回
	○ レベル9: シュナイアー(Schneier)方式 7回
	○ レベル10: グートマン(Gutmann)方式 35回
-7#	-7vh
	□ 抹消完了後にFAT32形式で自動フォーマットする

9メッセージが表示されます。問題なければ、「はい」をクリックします。



以上で、ドライブ内のデータが消去されました。

第6章 困ったときは

本章では、本製品を使用していて、困ったときの対処について説明します。

# ドライブがパソコンに認識されない

以下をお試しください。

- ドライブが本製品に正しく挿し込まれているか。 パソコンによっては、本製品を接続したまま起動すると認識されないことがあります。その場合は、 Windowsが起動してから本製品をパソコンに接続してください。
- USBケーブルやACアダプターが正しく接続されているか。
- ドライブをフォーマットしているか。
   ドライブのフォーマット」(P.14)を参照してください。
- モード切替スイッチをPCモードにした後、電源をONにしているか。

# ドライブのフォーマットに非常に時間がかかる

クイックフォーマットではなく、通常フォーマットが実行されている可能性があります。「ドライブのフォー マット」(P.14)の手順でフォーマットする場合、手順7で「クイックフォーマットする」のチェックマークを つけて実行してください。

新しいシンプル ボリューム ウィザード		×
<b>パーティションのフォーマット</b> このパーティションにデータを格納するには、最初に	ニパーティションをフォーマットする必要があります。	
このボリュームをフォーマットするかどうかを選択し ださい。	てください。フォーマットする場合は、使用する設定を選択してく	
○ このボリュームをフォーマットしない( <u>D</u> )		
◉ このボリュームを次の設定でフォーマットす	ົລ( <u>O</u> ):	
ファイル システム( <u>F</u> ):	NTFS ~	
アロケーション ユニット サイズ( <u>A</u> ):	既定値 ~	
ボリューム ラベル( <u>V</u> ):	DATA	
✓ クイック フォーマットする(P)		
□ ファイルとフォルダーの圧縮を有効	hにする( <u>E</u> )	
	< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> ) > キャンセル	

# 本製品に接続したドライブからWindowsを起動できない

本製品に接続したドライブからは、Windowsは起動できません。

# 第3章の方法でクローンを実行しても処理が進まない

上面のランプが以下のように点灯している場合、原因1、原因2を参照してください。



### 原因1

クローン先のドライブの容量が、クローン元よりも少ない。

### 対策1

#### クローンを行うには、クローン先のドライブの容量が、クローン元のドライブと同容量もしくはそれ以上の容 量である必要があります。

ここでの「容量」とは、ドライブの使用容量ではなく、ドライブの全容量を示します。

たとえば、下記のような場合は、上記の制限のためクローンを実行できません。

- 。クローン元: 全容量が500GB(そのうち、80GBを使用)
- クローン先: 全容量が250GB(新品で未使用)

メモ:上記の場合は、クローン先に全容量が500GB以上のドライブを使用するとクローンできます。

#### 原因 2

クローン元のドライブやクローン先のドライブが正常に動作していない。または、S.M.A.R.T.情報に異常がある。

## 対策2

ドライブが故障している場合や、ドライブに回復できない不良セクターなどがある場合は、クローンできません。

正常に動作するドライブでクローンを実行してください。

第6章 困ったときは

### 原因3

本製品がPCモードになっており、パソコンなどに接続されている。

### 対策3

いったん本製品の電源をOFFにしてください。

その後、USB ケーブルを本製品から取り外して、切替スイッチをCloneモードに切り替えた後、もう一度電源 を入れてください。

上面のクローンボタンを上面の25%、50%、75%、100%ランプが白色点滅するまで(3秒以上)押し続けます。 クローンボタンをいったん放してからもう一度押すとクローンを実行します。

#### \_\_\_\_\_ クローンでドライブを認識しない

クローン元またはクローン先のドライブに致命的なエラーがある場合、AランプとBランプが点灯せずドライ ブが認識されない状態になることがあります。ドライブの状態を確認してください。

# 本製品単体でクローンを行う際、クローン元とクローン先が 同容量なのにクローンできない

容量クリッピング(制限)されたドライブが含まれる場合、実際の容量が異なるためクローンできないことが あります。

# クローンが途中で止まってしまう

クローン元やクローン先のドライブに動作不良などがある場合、途中で止まってしまうことがあります。 ドライブの状態を確認していただき、正常に動作する状態でクローンを実行してください。

# 本製品単体でクローンを行う際、クローン元のデータ量より クローン先のドライブの容量が大きいのに、クローンできな い

本製品だけではできませんが、バンドルソフトウェアを使用し条件を満たせばクローンできます。 詳細は、「第4章 バンドルソフトウェアを使用したクローンを行う」(P.27)を参照してください。

# データドライブのクローン後に、クローン元とクローン先を 同時にパソコンへ接続すると、1台しか認識されない

クローン元とクローン先のドライブを同時にパソコンへ接続すると、1台だけ認識されることがあります。 その場合は、以下の手順でもう一方のドライブを認識させることができます。

1 Windowsの「ディスクの管理」画面を表示します。

Windowsアイコン( == )を右クリックして、「ディスクの管理」を選択します。

メモ:「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[はい]を選択します。

### 2「オフライン」と表示されているディスク(以下の画面では「ディスク2」)を確認します。

🗃 ディスクの管理								-		×
ファイル(E) 操作	( <u>A</u> ) 3	表示(⊻) ヘル	ブ(日)							
🗢 🄿   📷   🚺	? 🖬	5								
ポリューム		レイアウト	種類	ファイル システム	状態	容量	空き領域	空き領域の	割	
🛲 (C:)		シンプル	ペーシック	NTFS	正常 (ブート	475.90 GB	361.29 GB	76 %		
🛲 (ディスク o パーテ	<u> </u>	シンプル	ベーシック		正常 (回復	558 MB	558 MB	100 %		
= DATA (D:)		シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (プラ	465.76 GB	463.87 GB	100 %		
━ システムで予約湯	斉み	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (シス	500 MB	467 MB	93 %		
	_									-1
= ディスク 0							7774			-
175 04 GR	システ	ムで予約済み		)//////////////////////////////////////			///	10		
オンライン	500 N 正常	ハドレトション		、90 GB NIFS /// # (ゴート パージ フゥ	All. DENSIT	かいす オニイマルパー	- ティン 正常	/⊡%ਵ/(–≂√	0.000	
12212	IT A	(9,7,6,79)	17,7		10.00000		/// <b>E</b> A	(国境ハーナ1)	/=/)	
	<u> </u>									
====/7/1										
ベーシック	DAT	A (D:)								
465.76 GB	465.7	6 GB NTFS								
オンライン	正常	(プライマリパー	ティション)							
	_									
*0ディスク 2										
ベーシック										
931.51 GB	465.7	6 GB			4	165.75 GB				
77512					3	未割り当て				
	J									
■ 未創以当て ■ 1	75/7	リパーティション								
	2213	277-712 <b>8</b> 7						1		

## **3**「オフライン」と表示されている部分(以下の画面では「ディスク2」)を右クリックし、「オンライン」を 選択します。

🚍 ディスクの管理							-		×
ファイル(F) 操作	(A) 表示(V) ヘル	プ(H)							
() () () () () () () () () () () () () (	1 🖬 🗩 🖌 🖾	]							
ポリューム	レイアウト	種類	ファイル システム	状態	容量	空き領域	空き領域の	割	
= (C:)	シンプル	ペーシック	NTFS	正常 (ブート	475.90 GB	361.29 GB	76 %		
= (ディスク 0 パーテ	イシ シンプル	ペーシック		正常 (回復	558 MB	558 MB	100 %		
DATA (D:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (フラ	465.76 GB	463.87 GB	100 %		
システムで予約3	育み シンフル	ペーシック	NTFS	正常 (シス	500 MB	467 MB	93 %		
= 74770									1
ベーシック	システムで予約済み	(0	5)						
476.94 GB	500 MB NTFS	475	5.90 GB NTFS			558 N	ИB		
オンライン	正常 (システム, アクテ	イブ,ブ   正対	常 (ブート, ページ ファ	イル、クラッシュ	ダンプ, ブライマリ パー	ティシ 正常	(回復パーティ	ション)	
== <i>∠</i> 7/21									
ベーシック	DATA (D:)								
465.76 GB	465.76 GB NTFS								
オンライン	正常 (プライマリパー)	ティション)							
		_							
*0ティスク2									
931.51 GB	465,76 GB			4	65.75 GB				
オフライン 🚺 💼	+v= </td <td></td> <td></td> <td></td> <td>た割り当て</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>				た割り当て				
	17517(0)								
	プロパティ(P)			T					
■ 未創り当7	ヘルプ(中)								
-	· ()v2((i)								

## 4 ディスク(以下の画面では「ディスク2」)が「オンライン」に切り替わったことを確認します。

🗃 ディスクの管理							-		×
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルブ(L)									
💠 🔶   📷   💯 🖾 🖂									
ポリューム	レイアウト	種類	ファイル システム	状態	容量	空き領域	空き領域の	8)	
= (C:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (ブート	475.90 GB	361.29 GB	76 %		
💳 (ディスク o バーティ	ィシ シンプル	ベーシック		正常 (回復	558 MB	558 MB	100 %		
- DATA (D:)	シンプル	ペーシック	NTFS	正常 (プラ	465.76 GB	463.87 GB	100 %		
- DATA (E:)	シンブル	ベーシック	NTFS	正常 (ブラ	465.76 GB	463.87 GB	100 %		
➡ システムで予約済	ほみ シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (シス	500 MB	467 MB	93 %		
									-1
= ディスク 0						_			-
N=997	システムで予約済み	(C	:)						
4/6.94 GB	500 MB NTFS	475	.90 GB NTFS たパート パーパ ファ		だいず ゴニノフロ パー	= パン   558 N	/B /同時パーニン	100	
12212	正常(システム, アッチ	17, 7 [] E #	()=r, \\-y ))	1,0,00001	777,751 (9/)-	715 EX	(凹後ハーナ1)	(LE (	
		J.							
=== (7/2)									
パーショック	DATA (D)								
465.76 GB	465.76 GB NTES								
オンライン	正常(プライマリパーティション)								
	,								
<b>■ディスク</b> 2									
ベーシック	DATA (E:)								
931.51 GB	465.76 GB NTFS			4	465.75 GB				
オンライン	正常(ブライマリバーラ	イション)		5	未割り当て				
■ 未割り当て ■ プライマリ パーティション									

以上で完了です。

# クローンで「未割り当て」になった領域を使いたい

容量の小さいドライブから、容量の大きいドライブヘクローンした場合、残りの容量が「未割り当て」になりま す。

「未割り当て」領域を使用するには、以下の2つの方法があります。

• 方法1 「未割り当て」に新しいドライブを割り当てる方法

• 方法2 「未割り当て」の前にある領域を拡張する方法

## 方法1 「未割り当て」に新しいドライブを割り当てる方法

「未割り当て」に新しいドライブを割り当てる場合の手順は、「フォーマット方法」(P.14)と同等です。そちらを参照してフォーマットを行ってください。

メモ:「ディスクの初期化」画面(MBRとGPTの選択画面)は表示されません。

## 方法2 「未割り当て」の前にある領域を拡張する方法

以下の手順で設定してください。

**メモ:**この方法は、データを保持したまま領域を拡張することができますが、お使いの環境によっては設定できない場合があります。特にシステムドライブをクローンした場合、Cドライブの領域の後ろに回復パーティションがあるときは、Cドライブは拡張できません。

#### 1 Windowsの「ディスクの管理」画面を表示します。

Windowsアイコン( 手)を右クリックして、「ディスクの管理」を選択します。

メモ:「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[はい]を選択します。

# **2**「未割り当て」の前にある領域(以下の画面ではDドライブ)を右クリックし、「ボリュームの拡張」を選択します。

🗃 ディスクの管理						_		×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)								
🗢 🄿   📰   🛛	🗖 🖉 🖛 🗙 🛛	2 🔒 🍃 🗉	]					
ボリューム	レイアウト	種類	ファイル システム	状態	容量	空き領域	空き領域	の割
= (C:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (ブート	446.54 GB	407.22 GB	91 %	
= (ディスク 1 パーティ	(シ シンプル	ベーシック		正常 (回復	548 MB	548 MB	100 %	
DATA (D:)	シンプル	ペーシック	NTFS	正常 (ブラ	465.76 GB	443.18 GB	95 %	
━ システムで予約済	み シンフル	ベーシック	NTFS	正常 (シス	50 MB	18 MB	36 %	
========								
ペーシック	DATA (D:)	77777777	///////////////////////////////////////					
931.51 GB	465.76 GB NTFS			465.75	GB			
オンライン	正常 (ブライマリバ-	-ティション) //		//// 未割り	当て			
			開く(O)					
			エクスプローラー	(E)				
- ディスク1 I	2.77 L of 7 th 7	(6)						
447.13 GB	システムで予約は 50 MR NTES	(C)	バーティションを	アクティブとしてマ	?−ク(M)	e MR		
オンライン	正常 (システム )	正常(ブート	ドライブ文字と	パスの変更(C)		常 (回復パーテ	イション)	
			フォーマット(F)					
_			ホリュームの拡張	猥(X)				
■ 未割り当て ■ ブライマリバーティション			ボリュームの縮小(H)					
			ボリュームの削除(D)					
			プロパティ(P)					
			ヘルプ(H)					

# 3 [次へ]をクリックします。

ボリュームの拡張ウィザード		×
	ボリュームの拡張ウィザードの開始	
	このウィザードでシンプル ボリュームとスパン ボリュームのサイズを大きく することができます。1 つ以上の追加ディスクから空き領域を追加し て、ボリュームを拡張することができます。	
	続行するには、[次へ] をクリックしてください。	
	< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> ) > キャンセル	,

## 4 [次へ]をクリックします。



**メモ:**「ディスク領域(MB)を選択」は、通常は初期設定のまま変更する必要はありません。パーティションを区切って、複数のドライブとして使用する場合は、任意の容量を設定してください。

5[完了]をクリックすると、領域が拡張されます。

ボリュームの拡張ウィザード		$\times$
	ボリュームの拡張ウィザードの完了	
	次の設定を選択しました: 選択されたディスク: ディスク 0 (476929 MB)	
	< > > ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。	
	< 戻る( <u>B</u> ) 完了 キャンセル	

## **6**手順2で選択した領域(以下の画面ではDドライブ)が拡張されていることを確認します。

🖅 ディスクの管理						_		×
ファイル( <u>F</u> ) 操作	ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)							
⇔ ⇒ 🗔 🚺	2 🖬 🗩 🗙	🗹 🔒 🗾 🖸	3					
ボリューム	レイアウト	種類	ファイル システム	状態	容量	空き領域	空き領域	の割
= (C:)	シンブル	ベーシック	NTFS	正常 (ブート	446.54 GB	407.22 GB	91 %	
🚍 (ディスク 1 パーテ	イシ シンプル	ベーシック		正常 (回復	548 MB	548 MB	100 %	
DATA (D:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (プラ	931.51 GB	908.92 GB	98 %	
🚍 システムで予約	斉み シンブル	ベーシック	NTFS	正常 (シス	50 MB	18 MB	36 %	
<ul> <li>ディスク o ベーシック 931.51 GB オンライン</li> <li>DATA (D:) 931.51 GB NTFS 正常 (プライマリパーティション)</li> </ul>								
ーディスク1 ベーシック 447.13 GB オンライン ジステムで予約3 50 MB NTFS 正常(システム, 7								
■ 未割り当て ■ プライマリ パーティション								

以上で完了です。

# アクセスしていないのにランプの点滅が止まらない

パソコンにLED制御ソフトをインストールしている場合、ランプ表示が影響を受けることがあります。LED制御ソフトの設定に外付けSSDの項目がある場合は、設定を無効にしてください。

付録

本章では、本製品の仕様やその他の情報について説明します。

# 製品仕様

インターフェース	USB 3.2 Gen 1/USB 3.0/2.0(タイプBソケット)
対応ドライブ	2.5型/3.5型 SATA HDD/SSD(合計2台まで)
データ転送速度	USB 3.2 Gen 1接続時 最大5Gbps(理論値)
対応OS	Windows 11/10/8.1
外形寸法	L99×H75×W121mm(本体のみ、突起部除く)
質量	約320g(本体のみ)
電源	専用ACアダプター(付属品)

**メモ:**動作確認済み機器の検証は当社内のテスト環境において独自に評価した結果であり、すべての環境での動作を保証するものではありません。TVメーカーおよび販売店へのお問い合わせはご遠慮ください。

# 本書について

- 本書の著作権は、シー・エフ・デー販売株式会社(以降、「当社」と表記します)に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、玄人志向メールサポートフォーム(<u>https://www.kuroutoshikou.com/help/kurouto\_mailsupport/</u>) までご連絡ください。
- 本製品(付属品等を含む)を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連 法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

# 免責事項

付録

- 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び 高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されており ません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災 事故、社会的な損害などが生じても、当社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムな どにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願 います。
- 本製品は、日本国内での使用を前提に設計・製造されています。日本国外での使用における故障・不具合についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失が あった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- 本製品に契約の不適合があった場合、無償にて当該契約不適合を修補し、または契約不適合のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該契約不適合に基づく損害賠償の責に任じません。
- 本書に記載された責任は、日本国内においてのみ有効です。

# 商標·登録商標

CFD™、玄人志向™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマー クは記載していません。